

平成29～32年度湯沢市教育大綱の検討内容

第2次総合振興計画（第4章 あたかな心と豊かな文化で人が集うまち）	教育大綱（平成29～32年度）	平成29年度教育行政方針
1 交流の活性化 国内外との交流の活性化により見識を深め、地域の価値を再発見することで郷土を愛する心を育てます。	<特色ある学校教育> ふるさとの「もの・ひと・こと」を生かし、創意工夫に満ちた特色ある教育を推進します ○ふるさとに生きることの誇り ○自他を尊重し心豊かにたくましく ○確かな学力 ○幼保環境の充実と小学校への円滑な接続 ○地域とともにある学校づくり	1 学校教育の推進 ①創意工夫を生かした特色ある学校づくりの推進 ②心豊かにたくましく生きる児童生徒の育成 ③学習指導の充実と改善 ④教職員の資質・能力の向上
2 学校教育の充実 将来を担う子どもたちの確かな学力や豊かな人間性、たくましく生きるための健康や体力、社会性や集団性、ふるさとを愛する心を育てます。	<学習環境の充実> 子どもの安全・安心の確保と学習環境の充実を図ります ○安全・安心な施設の維持管理 ○望ましい学校環境の整備 ○ICT環境の充実 ○放課後児童健全育成施設等の充実	2 教育環境整備の推進 ①施設整備充実と確実な管理 ②学校環境の改善
3 生涯学習の推進 市民一人ひとりが自らの生活をより豊かなものとし、潤いのある生活を送ることができる生涯学習を推進します。	<生涯学習の推進> 生涯にわたり主体的に学ぶことができる多様な学習機会の確保・充実を図ります ○いつでもどこでも学べる環境 ○地域資源や人材の有効活用 ○快適な学びの場の提供 ○子どもの読書活動の普及推進	3 学校給食の推進 ①栄養の改善及び健康の増進 ②衛生管理の徹底 ③『食育』の推進 ④地場産物の活用 ⑤新給食センターの稼働
4 スポーツの活動の推進 世代や目的に応じて、スポーツに参加できる環境整備と指導者の育成に努め、スポーツによるまちの活性化を図ります。	<スポーツの振興> 生涯にわたる豊かなスポーツライフの実現を目指します ○生涯スポーツ社会の実現 ○スポーツを楽しむ安全で快適な環境 ○スポーツを活用した地域づくり	4 生涯学習の推進 ①生涯学習推進体制の整備 ②生涯学習環境の整備 ③生涯学習活動の展開 ④文化遺産の保護と文化活動の展開
5 文化の保護・継承・活動 風土に育まれた歴史や文化を守り次の世代へつないでいくため、行事への参加や伝統文化に触れる機会を増やすことにより理解と認識を深め、地域への誇りと愛着を醸成します。	<歴史文化の保護・継承・活用> 郷土の歴史や文化への愛着と誇りを育み、地域の活性化につなぎます ○歴史文化の次世代への引き継ぎ ○歴史に親しむ環境づくり ○伝統行事の継承 ○「音楽まちゆざわ」の推進 ○芸術文化活動の支援	5 スポーツ振興の推進 ①ライフステージに合わせたスポーツの推進 ②市民が主体的に参画できるスポーツ環境の整備 ③スポーツを活用した地域の活性化

第2期教育振興基本計画	1 社会を生き抜く力の要請	① 生きる力の確実な育成（幼稚園～高校） ⇒ 生涯にわたる学習の基礎となる「自ら学び、考え、行動する力」などを確実に育てる。 ☆国際的な学力調査でトップレベルに ☆いじめ、不登校、高校中退者の状況改善 等
		② 課題探究能力の習得（大学～） ⇒ どんな環境でも「答えのない問題」に最善解を導くことができる力を養う。 ☆学生の学修時間の増加（欧米並みの水準） 等
		③ 自立・協働・創造に向けた力の修得（生涯全体） ⇒ 社会を生き抜くための力を生涯を通じて身に付けられるようにする。 ☆進路への意識向上や雇用状況（就職率、早期離職率等）の改善に向けた取組の増加（インターンシップ等の実施状況の改善、大学等への社会人入学者倍増 等）
		④ 社会的・職業的自立に向けた力の育成 ☆進路への意識向上や雇用状況（就職率、早期離職率等）の改善に向けた取組の増加（インターンシップ等の実施状況の改善、大学等への社会人入学者倍増 等）
	2 未来への飛躍を実現する人材の養成	⑤ 新たな価値を創造する人材、グローバル人材等の要請 ☆大学の国際的な評価の向上 ☆英語力の目標を達成した中高生や英語教員の割合増加 ☆日本人の海外留学者数・外国人留学生数の増加 等
	3 学びのセーフティネットの構築	⑥ 意欲ある全ての者への学習機会の確保 ☆経済状況によらない進学機会の確保 ☆家庭の経済状況等が学力に与える影響の改善 等 ⑦ 安全・安心な教育研究環境の確保 ☆学校施設の耐震化率の向上 ☆学校管理下における事件・事故災害で負傷する児童生徒等の減少 等
	4 絆づくりと活力あるコミュニティの形成	⑧ 互助・共助による活力あるコミュニティの形成 ☆全学区に学校と地域の連携・協働体制を構築 ☆コミュニティ・スクールを全公立小中学校の1割に拡大 ☆全学校等で評価、情報提供 等